

# 山行報告書

報告書作成

NJ

山名 [山域]	鷲羽 & 水晶 鏡平	目的と方法	紅葉 & 百名山
登山期間	2008/10/3, 4, 5	山行形態	テント泊ピストン
参加人数	1名		

## 行動記録

10月2日 豊田勘八IC 18:00 = 高山西20:30 = 新穂高P21:30 車中泊  
 10月3日 発4:30-わさび平5:30 - 鏡平8:10 - 双六山荘10:25 - 三侯山荘13:20 14:30発  
 鷲羽山頂15:22-三侯山荘16:20  
 10月4日 三侯山荘6:00-黒部源流6:32-岩苔乗越え7:45-赤岳:水晶小屋8:21 - 水晶岳山頂9:00  
 三侯山荘12:00、13:10 - 15:30双六山荘  
 10月5日 双六山荘5:30-弓折り稜線分岐6:50-鏡平7:20、7:50 - いたどり原8:23-わさび平10:00-  
 新穂高駐車場11:20 = 平湯の森13:00 ~ 14:30 = そば 15:00 ~ 15:30 = 高山西16:20 = 郡上八幡  
 17:20  
 = 豊田勘八IC19:00 自宅

歩行 42km 累積高低差 3100m程度 29時間 (休憩 3時間含む)

主な装備 ダブルストック、雨具 で テント泊相当 18kgくらい

車 220km x 2 高速代金 往復2300(通割) x 2、駐車場無料 温泉500円 テンバ1000円 x 2泊

## 山行



10月2日: 夕方18:00家まで 通勤割引で、勘八ー郡上八幡IC、郡上八幡ーひだ清見でチェックして高山西でおりる。例によって、いつものサークルKで食料調達し、駐車場に22:00について 車中泊。今日は空いている。一日早めに木曜の晩でよかった。

10月3日: 朝4:00に出発 まっらい林道に行く。途中、穴毛沢の林道に間違っ入り100mほど登って下って30分ほどロスする。幸先悪い。5:30わさび平でやっと明るくなる。8:00鏡平へ。紅葉は3割から5割くらいか。弓折り岳の稜線に登る。ナナカマドの紅葉が美しいが、逆に稜線付近は先日の雪にやられてすでに黒ずんでいる。双六までは 槍を眺めながら。10:20分に双六からは鷲羽が立派に、巻き道でふたつのカールを越えて鷲羽の麓の三侯に入る。草紅葉と槍。なだらかな尾根歩きで スケールが大きい。13:00すぎに三侯着。やれやれ。食事と休憩で昼ねする。1時間ほどまったりしたのち、今日、鷲羽ピストンしておくことにする。13:20分にて 1時間ほどで山頂へ。雲がでてきたが、なかなかの眺望である。14:30には テントにもどり、夕食とする。5時すぎに影あとは夕映えの鷲羽を眺めながら向かいの方と乾杯です。

10月4日 5時45分頃 日の出 小屋から鷲羽の方に。6時に出発して今日は、黒部源流から、水晶ピストンして双六までもどることに。明日は天気くすそうだから黒部五郎はあきらめることにしました。風邪がみで体調イマイチで これで 最終日10時間歩きの雨はきついと。テンバから黒部源流まで30分ほどくだっていきます。このあたりはすばらしい紅葉です。山頂へは9時。12時にテントにもどり 1時ころに双六へテントたんで帰路につきます。

10月5日 朝5時半にて朝日の鏡平へ 11時半に下山 すべて 雨にあうことなく秋山満喫でした。

反省: 今回、若干風邪気味で 鼻水止まらず、化繊のタオルで